

●技術情報

Q&A

[6] 作物別施用法（野菜類）

Q6-4-32 ヤマノイモに対する使い方を教えてください。

A6-4-32 ヤマノイモの連作障害のひとつにセンチュウによる被害があります。秋田県ではネコブセンチュウに対して石灰窒素(植え付け1カ月前)と殺センチュウ剤(植え付け前)を施用して土壌と混和させ高い防除効果を上げています。また、植え付け1カ月前ぐらいに有機物と石灰窒素 100 kg/10a を併用してすき込み、病害虫の発生を軽減させています。

表 6-4-22 ヤマノイモに対する石灰窒素の効果（センチュウ防除）(大館普及センター・1994 年)

資 材 名	土壌20ml 中のセンチュウ密度(匹)		いも 数	被害 いも数	被 害	平均重量 (g)	出荷品 率(%)
	植付前(A)	収穫期(B)					
ガスタード+バイデード	0	8.7	53.5	15.0	8.3	337.6	69.1
石灰窒素+ネマトリン	0	11.7	51.5	12.7	5.9	376.2	83.5
石灰窒素+ネマトリン+バイデード	0	4.0	50.0	18.9	8.0	361.9	81.1

石灰窒素は 10a 当たり 100kg 施用